

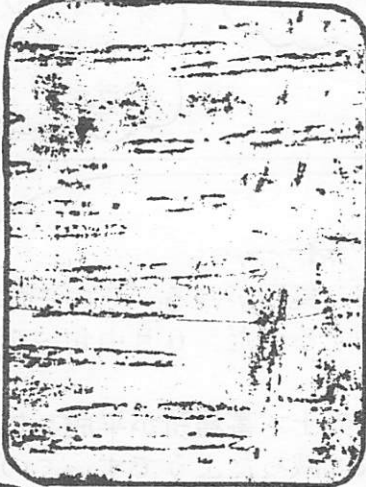
楓通信. 26



わたしはだれ??? (樹皮編)

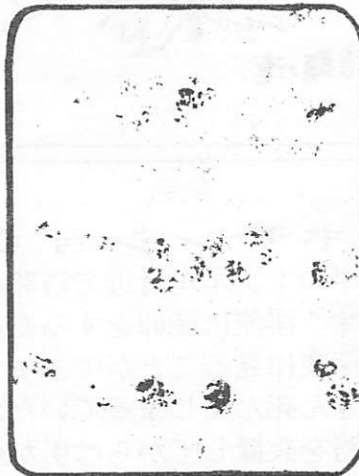
1

落葉樹木で
樹皮は灰褐色
皮目は横目ではっきりしている
水の近くに多いようです。
中禅寺湖、湯い湖、湖畔。



2

常緑針葉樹で
日本特産
クリスマスツリーに利用
よく見るとふくらむ所があり
爪で傷つけるとヤニがでます。



3

落葉針葉樹で
よく植木されています。
幹はタテ・ヨコに荒く割れ
はがれます
干手ヶ浜ではシカに食べられています



26号
の内容は

◎ 自然情報

◎ イベント情報

◎ キャンプ場情報

◎ パークボランティア活動

◎ ニュース

◎ アンケート結果報告第2弾

日光湯元ビジターセンター

奥日光の情報誌 NO.26

2000. 4. 28

年6回発行／一部50円

年間購読会費 1000円

(6回分・送料込)

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を
明記の上、郵便振替にて自然公園美化管理財団あてに
会費をご送金ください。(年途中からでもどうぞ)



振替NO. 00370-3-7232

環境庁 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL:0288-62-2321 Fax:0288-62-2378

自然情報

湯元～戦場ヶ原で見られる花



6月中旬
ワタスゲ
ズダヤクシュ
オオヤマフスマ
ウマノアシガタ
マイヅルソウ
サワフタギ

6月下旬
ツマトリソウ
ハルカラムツ
ツルコケモモ
サギスゲ
マユミ

7月上旬
ハクサンフウロ
カンボク
ミヤマウツボグサ
ハナニガナ
ノハナショウブ
バイケイソウ

7月中旬
ネバリノギラン
ホザキシモツケ
オトギリソウ
ノリウツギ
カラマツソウ

～ハコネサンショウウオ～

梅雨の時期になると明智平のトンネル付近で道路を横切る集団がいる。その正体は、ハコネサンショウウオ。溪流に産卵をするため移動するのだ。6月中旬～7月中旬の雨が降っている深夜に見ることができます。

以前、車に引かれてたくさん死んでしまっていたが、日光土木事務所が平成2年頃サンショウウオ専用通路を設置してからは引かれる数は減ったようです。この時期の雨の夜中は運転には気を付けましょう。



～シカ横断飛び出し注意～



これからの時期シカとの接触事故が目立ってきます。そこで、もし自分が車に乗っていてシカと接触事故を起こしてしまったときどうすればいいのでしょうか。

シカが死んでしまった場合、自然の状態のままにするという意味で2次的事故を起こさないために交通の妨げにならない程度に移動させて放置して下さい。生きている場合は、傷病保護により今市林務事務所が引き受けるので連絡して下さい。もしくは、警察に通報してその状況を説明して下さい。いずれにしても、車両保険に加入している場合のみ保健がききますが、自爆事故扱いになります。

事故を目撃した場合は、車種・ナンバーなどを控えて警察に通報しその場に居合わせ状況を説明してほしいとのことです。

電話の順番としては、事故当人→警察→今市林務事務所という順番になります。突然シカが横切ることがあるのでスピードを出しすぎず十分注意をしながら運転して下さいね。

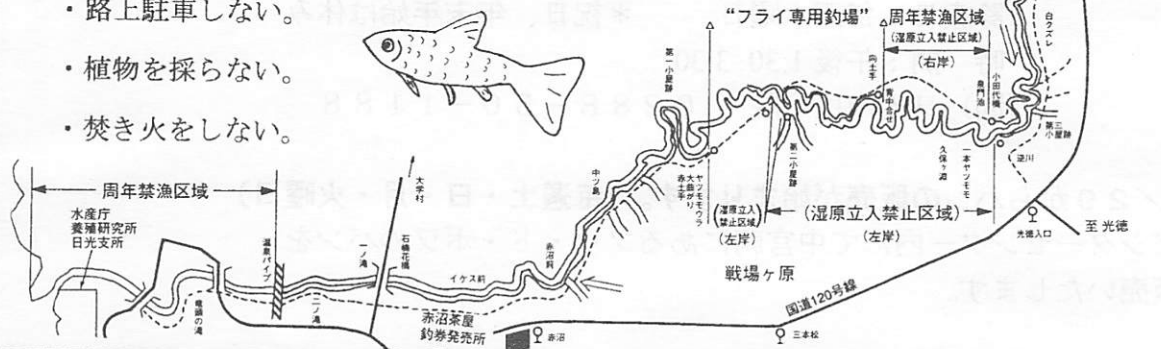
釣り情報

湯ノ湖 2000.5/1 (月) AM5:00より解禁

(問) 湯ノ湖釣り事務所 0288-62-2524

*マナーを守って楽しく釣りをしましょう。

- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・路上駐車しない。
- ・植物を採らない。
- ・焚き火をしない。



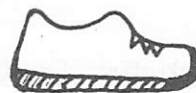
キャンプ場開設期間

- | | | | |
|------------------------------|--------------------|------------------|-----------|
| ・阿世湯キャンプ場 | 閉鎖 | (問) 028-658-8123 | 【(株)カンセキ】 |
| ・菖蒲ヶ浜キャンプ場 | 5/1~10/31 | (問) 0288-55-0158 | |
| ・千手ヶ浜キャンプ場 | 5/中旬~10/末 | (問) 0288-55-0360 | |
| 【中禅寺湖機船】 | | | |
| ・戦場ヶ原キャンプ場 | 7/中旬~8/20 | (問) 0288-55-0165 | 【岡崎宅】 |
| ・真岡市営光徳キャンプ場 | 7/1~9/24 | (問) 0288-55-0770 | 【現地】 |
| | | 0285-82-7151 | 【市公民館】 |
| ・湯元キャンプ場 | 5/1~10/末 | (問) 0288-62-2532 | 【湯元ロッヂ】 |
| (期間外は要問い合わせ) 7/上~8/末 (バンガロー) | | | |
| ・菅沼キャンプ村 | 4/19~10/20 | (問) 0278-58-2958 | 【現地】 |
| (バンガローのみ) 03-3542-8441 【東京】 | | | |
| ・丸沼高原オートキャンプ場 | 6/24~7/16、9/1~10/9 | (土日のみ) | |
| | 7/17~8/31 | (毎日) | |
| | (問) 0278-58-4300 | 【シャレー丸沼】 | |

*指定キャンプ場以外のキャンプは禁止です。



歩道



残雪状況

中禅寺湖畔~湯ノ湖畔等の歩道・・・5/上頃まで林内に残雪があるかも。

切込湖・刈込湖コース・・・5/中旬頃まで。

白根山・・・6/上旬頃まで。*五色沼避難小屋利用可能

太郎山・・・5/下旬頃まで。*ハガタテコース：今年も通行止め

・残雪状況はあくまで雪が解ける時期の予想です。詳しくはビジターセンターまでお問い合わせ下さい。

*自転車乗り入れについて

自転車は車道・林道のみ乗り入れができます。歩道は乗り入れができません。ご注意ください。



ニュース

*** 4/19から湯元で日光市民病院の医師が巡回診療を週一で行います**

場 所：山のレストハウス

診療日：毎週水曜日 *祝日、年末年始は休み

時 間：午後 1:30~3:30

(問) 日光市民病院 0288-50-1188

*** 4/29からパンの販売が始まります。(毎週土・日・月・火曜日)**

ビジターセンター内にて中宮祠にあるフウ・ド・ボワのパンを販売いたします。

*** 環境庁 北関東地区自然保護事務所に新しく着任されました**

- ・藤井 好太郎さん 公園保護科(鬼怒川・那須担当)
- ・二神 紀彦さん 施設整備担当

*** 戦場ヶ原周回線歩道の整備**

- ・光徳入口周辺 7月末完成予定 (環境庁)
- ・赤沼周辺の川の土手の亀裂修復工事 7月末完成予定 (環境庁)

*** 赤沼入口汲み取りトイレ建て替え** 7月末完成予定 (日光市)

*** 中宮祠足尾線(旧中禅寺湖スカイライン)**

無料ですが、入口にゲートがあり、夜間(17:00~8:00)は出入りできません。(昨年と同様です)

*** 市道1059号線(立木観音~狸窪)**

入り口にゲートができ、一般車両は通行止めになりました。

(問：栃木県自然環境課 028-623-3211)

*** 狸窪~阿世湯間**

入口にゲートがあります「一般車車両通行禁止」となっています。(昨年と同様です)

*** 中禅寺湖機船 大尻⇄千手ヶ浜**

7/20~8/20 (昨年よりも短くなりました)



*低公害バス (ハイブリットバス) 増発 (平成12年4月作成) (間) 日光自然博物館

0288-55-0880

休日運行(土、祝、日、祝)

4/26~11/30までの土、日、祝と
8/13~16と10/10~11/2運行

赤沼車庫⇒小田代原⇒千手ヶ浜				千手ヶ浜⇒小田代原⇒赤沼車庫			
赤沼車庫発	小田代原	西ノ湖入口	千手ヶ浜着	千手ヶ浜発	西ノ湖入口	小田代原	赤沼車庫着
8:00	8:12	8:22	8:30	8:40	8:42	8:58	9:10
8:45	8:57	9:07	9:15	9:15	9:17	9:33	9:45
9:15	9:27	—	—	—	—	9:27	9:39
9:45	9:57	10:07	10:15	10:15	10:17	10:33	10:45
※10:00	10:12	—	—	—	—	※10:12	10:24
10:45	10:57	11:07	11:15	11:15	11:17	11:33	11:45
11:20	11:32	11:42	11:50	11:50	11:52	12:08	12:20
12:20	12:32	12:42	12:50	12:50	12:52	13:08	13:20
12:55	13:07	13:17	13:25	13:25	13:27	13:43	13:55
13:30	13:42	13:52	14:00	14:00	14:02	14:18	14:30
14:05	14:17	14:27	14:35	14:40	14:42	14:58	15:10
14:45	14:57	15:07	15:15	15:40	15:42	15:58	16:10
※15:30	15:42	—	—	—	—	※15:45	15:57

赤沼車庫⇒小田代原⇒千手ヶ浜				千手ヶ浜⇒小田代原⇒赤沼車庫			
赤沼車庫発	小田代原	西ノ湖入口	千手ヶ浜着	千手ヶ浜発	西ノ湖入口	小田代原	赤沼車庫着
8:10	8:22	8:32	8:40	8:40	8:42	8:58	9:10
9:15	9:27	—	—	—	—	9:27	9:39
9:45	9:57	10:07	10:15	10:15	10:17	10:33	10:45
10:50	11:02	11:12	11:20	11:20	11:22	11:38	11:50
12:35	12:47	12:57	13:05	13:05	13:07	13:23	13:35
13:35	13:47	13:57	14:05	14:05	14:07	14:23	14:35
*14:45	14:57	—	—	—	—	*14:57	15:09
15:15	15:27	15:37	15:45	15:45	15:47	16:03	16:15

平日運行

4/26~11/30までの平日
8/13~16と10/10~11/2
を除いた日の運行

早朝運行

6/3~11/2までの
土、日、祝日運行



赤沼車庫⇒小田代原⇒千手ヶ浜				千手ヶ浜⇒小田代原⇒赤沼車庫			
赤沼車庫発	小田代原	西ノ湖入口	千手ヶ浜着	千手ヶ浜発	西ノ湖入口	小田代原	赤沼車庫着
◎4:00	◎4:12	—	—	—	—	◎4:12	◎4:24
4:30	4:42	—	—	—	—	4:42	4:54
5:00	5:12	—	—	—	—	5:12	5:24
5:30	5:42	5:52	6:00	6:00	6:02	6:18	6:30
6:30	6:42	—	—	—	—	6:42	6:54
△7:00	△7:12	—	—	—	—	△7:15	△7:27

◎印は、6月第1土、日曜日から8月末日迄の土、日、祝日運行
△印は、9月第1土、日曜日から11月第2日曜日の土、日、祝日運行

*日光湯元美化センターの休憩所に「森のギャラリー」が4/29オープン

当財団では、このたび自然保護事業の一環として、日光湯元ビジターセンター隣りにある日光湯元美化センターの休憩室の一部を「奥日光・森のギャラリー」として開放し、一般の皆様から奥日光の自然や人文をテーマとした写真や絵画、スケッチ等の作品を発表、展示して頂くことと致しました。

ご利用ご希望の方は、下記をご参照の上お申し込み下さい。

1. 利用対象者

申し込みにより、どなたでも発表、展示できます。(「使用申込書」の提出必要)

2. 展示内容

奥日光の自然や人文を対象とした写真、絵画、スケッチ等で壁面に展示できるものとします。

3. 使用料

無料

4. 展示期間

1回2週間以内とします。

5. 使用スペース

原則として1回あたり1スペース(横2.5m、縦2.7m)とします。

6. 作品飾り付け、展示中の作品管理、作品取り外し

作品の飾り付けや展示中の作品管理、また作品の取り外し等は、すべて申し込み者が行って下さい。

7. 申し込み先

出展ご希望の一週間前までに下記にお申し込み下さい。

栃木県日光市湯元官有無番地

日光湯元ビジターセンター内

(財)自然公園美化管理財団日光支部・森のギャラリー係

TEL 0288(62)2461

クリンソウ

クリンソウは、山地の湿り気のあるところに咲く多年草です。

奥日光では6月中旬頃から見頃になりますが今年は残雪が多かったのでどうなるでしょう。

千手ヶ浜にお住まいの伊藤さんにお話を伺いました。

伊藤さんは家の前にロックガーデンを作りました。

しかし鹿が花や草を食べにきてほとんど植物がなくなり当時ロックガーデンはクリンソウ畑になってしまったそうです。

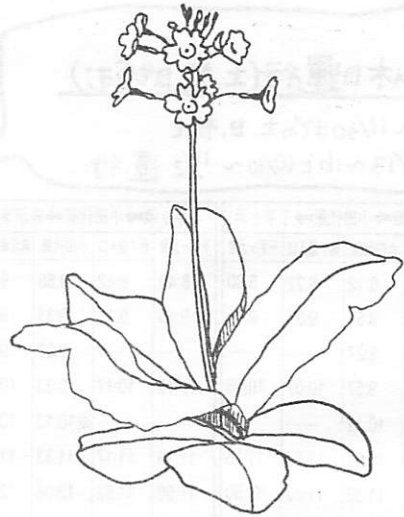
というのも、クリンソウには毒があることを鹿たちは知っていたからでした。ところが、どこに毒があるかを知った鹿たちは毒のないところを食べ始めたのです。

それはクリンソウの茎でした。

そこで伊藤さんは茎が伸び始める5月から7月にかけて家の周囲約500mをネットで囲うことにしたそうです。とても大変な作業だそうです。その甲斐あってクリンソウは減らなくなりましたが、今度は人による被害が・・・心無い人の心無い行為によってせっかく咲いた花がだめになってしまいます。

(写真を撮るために柵をあげ入ってきて閉めずにでていってしまうそうです。)

心無い人には来てほしくないと伊藤さんはおっしゃっていました。



一冊の本

「日光四十八滝を歩く」 奥村 隆志著 随想社 ￥1500 (税別)

滝王国日光の秘瀑を探検!! 訪れる者を魅了してやまない日光の滝を、様々な角度から紹介する元パークボランティア奥村さんの著書です。



	月	中宮祠	戦場ヶ原	湯 元	男体山頂
平均気温 (℃)	6	13.4	13.2	12.4	8.1
	7	17.6	16.9	16.8	11.2
降 水 量 (mm)	6	235.9	113.3	210.0	170.0
	7	234.9	117.3	194.0	256.0

※奥日光自然ハンドブックより

宇都宮の日の出入り

6/9 出 4:22
入 18:58
7/9 出 4:30
入 19:01

*理科年表より

日光の催し

行 事	場 所
6/10 (土) 日光トラウトエンジョイフェスタ (問) 全国内水面漁業組合連合会	「湯ノ湖」 0288-62-2524(釣り券販売所) 0288-55-0702 (事務所)
6/3 (土) 日光だいこくまつり 4 (日) (問) 日光二荒山神社社務所	「日光二荒山神社」 0288-54-0535
6/4 (日) トチノキと滝尾神社を訪ねる(会員) (問) 日光自然博物館	「日光市内」 0288-55-0880
6/18 (日) 雨森散策 (問) 日光自然博物館	「中禅寺湖周辺の森」 0288-55-0880
6/18 (日) 中禅寺講(観音講) (問) 中禅寺立木観音	「中禅寺立木観音」 0288-55-0013
6/10 ~7/16 ニッコウキスゲまつり (問) 日光観光協会	「東武・JR日光駅前」 0288-54-2496
6/25 (日) ヒメマス放流体験 (問) 日光自然博物館	「養殖研究所周辺」 0288-55-0880
6/25 (日) 奥日光パークマラソン (問) 実行委員会事務所	「奥日光,三本松駐車場~ (折り返し地点) 千手ヶ浜」 0288-53-3795
6/25 (日) 白根山清掃登山 (問) 県山岳連盟	「白根山各コース他」 028-637-8421 (毎週木曜18:00~21:00)
7/2 (日) トレッキング in 霧降 (問) 日光観光協会	「霧降高原スキー場」 0288-54-2496
7/7,14,21,28(金) 「ミニ観察会」ナイトハイキング・ナイトウォッチング (問) 日光自然博物館	「中禅寺湖周辺の森」 0288-55-0880
7/8,9 (土,日) 霊山男体山登山 ~自然と人文~ 1泊2日 (健脚向き・会員) (問) 日光自然博物館	「男体山」 0288-55-0880
7/15,16(土,日) 奥日光ジャズフェスティバル 15(土)ヨル 16(日)ヒル (問) 日光自然博物館	「小西ホテル/アストリアホテル/ホテル四季彩/シェ・ホシ/ホテル葛舎」 「日光自然博物館」 0288-55-0880
7/16 (日) 月食を観よう (問) ふるさとの星を観る会事務局	「戦場ヶ原」 0288-30-1062 (久保田勝憲)
7/19 (水) 「ミニ観察会」身近な植物 7月編 (問) 日光自然博物館	「中禅寺温泉」 0288-55-0880

日光湯元ビジターセンター 2000年6月・7月の催し

6

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 スライド
4 クリーン	5	6	7	8	9	10 スライド
11 発見隊	12	13	14	15	16	17 スライド
18 早朝散策	19	20	21	22	23	24 スライド
25 早朝散策	26	27	28	29	30	

7

日	月	火	水	木	金	土
						1 クリーン スライド
2 早朝散策	3	4	5	6	7	8 スライド
9 早朝散策	10	11	12	13	14	15 スライド
16 早朝散策	17	18	19			

夏休み期間の催しは次号でご案内します。

あなたも一日ボランティア 奥日光クリーンハイキング —戦場ヶ原—

ズミの花が咲き始める戦場ヶ原を
散策しながらゴミ拾いをしませんか？
ご協力お願いします。

日 6/4 (日)
時 9:45~15:00
場 戦場ヶ原
集 光徳駐車場
合 無料
参 30名
加 小雨決行
定 要予約
員 要予約
其 要予約

早朝湯元散策

少し早起きをして湯元の自然
を体で感じてみよう！！
スタッフのご案内します。

日 6/18、25
時 7/2、9、16
場 6:30~7:30
集 早朝散策
合 ビジターセンター前
参 無料
加 中止
定 中止
員 中止
其 中止
要 中止
約 中止

奥日光 森のおもしろ発見隊

五感を使って森を体験しましょう。
思いっきりはしゃごう！！

日 6/11 (日)
時 10:00~15:00
場 湯滝周辺
集 湯滝駐車場
合 大人 500円
参 中学生以下 300円
加 20名 (やや健脚向き)
定 雨天決行
員 要予約
其 要予約

スライド&トーク 「奥日光の自然」

奥日光の四季のスライドと
スタッフによるやさしく、
おもしろい？自然のお話をぜひ！

日 6/3、10、17、24(土)
時 7/1、8、15(土)
場 16:00~16:30
集 ビジターセンター
合 無料
参 20名
加 小雨決行
定 要予約
員 要予約
其 要予約

あなたも一日ボランティア 奥日光クリーンハイキング —霧降高原 丸山—

ハイキングをしながら
ゴミも拾っていきましょう。
ご協力お願いします。

日 7/1 (土)
時 9:00~15:30
場 霧降高原丸山
集 霧降高原第三駐車場
合 無料
参 20名
加 小雨決行
定 要予約
員 要予約
其 要予約

6/1~7/19

開館時間 平日・休日 9:00~16:30
土曜・休前日 9:00~17:30
休館日 水曜日〔祝日は開館〕



NIKKO NATIONAL PARK
環境庁 日光湯元ビジターセンター
NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378



あなたも一日ボランティア 奥日光クリーンハイキング —戦場ヶ原—



ズミの花が咲き始める戦場ヶ原を散策しながらゴミ拾いのボランティア活動をお願いします。ご協力をお願いします。

主催 (財) 自然公園美化管理財団
日光パークボランティア活動運営協議会

日時 平成12年6月4日(日)
9:30~15:00

集合 光徳駐車場

募集人数 30名

参加費 無料

スケジュール 9:30 光徳駐車場にて受付
9:45 開会

ハイキング出発

光徳沼

↓

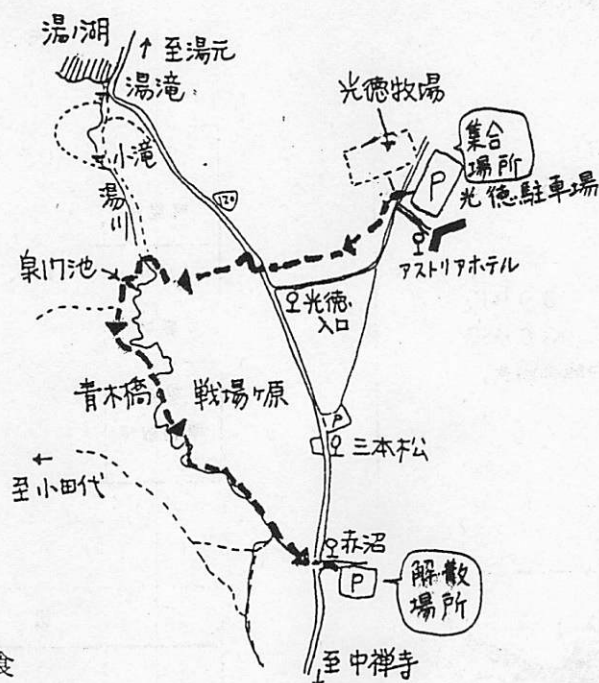
逆川歩道

↓

泉門池付近

↓

15:00 赤沼駐車場 解散



*バスでお越しの方は、日光駅発8:30(一光徳温泉着9:44)にご乗車ください。

*車でお越しの方は、解散後赤沼から光徳駐車場までお送りいたします。

ご希望の方は、当日受付時にお申し出ください。

持ち物 昼食、水筒、おやつ、雨具、敷物、防寒具(まだ寒い日があります)
清掃に必要な道具(火バサミ・軍手など)はこちらで用意しますがスーパー袋等で
要らないものがあればお持ちください。(ゴミ袋にします)

申込方法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。
①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか
◆グループの場合はまとめてお申し込みください。
◆予約のキャンセルをする場合にはお早めにご連絡ください。

その他 ◆小雨決行とします。不明の場合は、当日朝6:30以降にビジターセンター
までお問合せください。
◆当日の状況により、コースを一部変更する場合がございます。

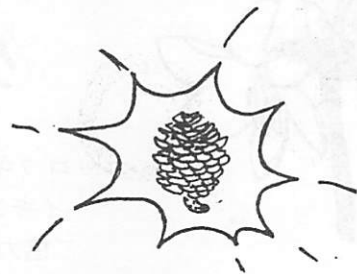
環境庁 日光湯元ビジターセンター
NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378



奥日光

森のおもしろ発見隊



奥日光の自然をただ見つめるだけではもったいない!!あなたが持っているその五感を使ってこの森のすてきなところやおもしろいもの、コワイことやびっくりすることなど発見しそれをみんなで分かち合ってみませんか?みんなの目でこの森を歩いてみるとたくさんの出会いがあるはずです!!何をやるのかは当日のお楽しみ!!森の中を思いっきりはしゃげるように準備してきてね。

主 催 (財) 自然公園美化管理財団
日光パークボランティア活動運営協議会

日 時 平成12年6月11日(日)
10:00 集合 15:00 解散

集 合 場 所 湯滝駐車場

募 集 人 数 20名(やや健脚向き)

参 加 費 大人500円 中学生以下300円

スケジュール

9:45	湯滝駐車場にて受付開始
10:00	開会
	森へ出発!
	↓ 森の中を歩く
12:00頃	森にて昼食
	↓ 森の中を歩く
15:00	湯滝駐車場 閉会 解散

持 ち 物 お弁当・水筒・おやつ・雨具(レインウエアー上下)・リュック
敷物・バンダナ

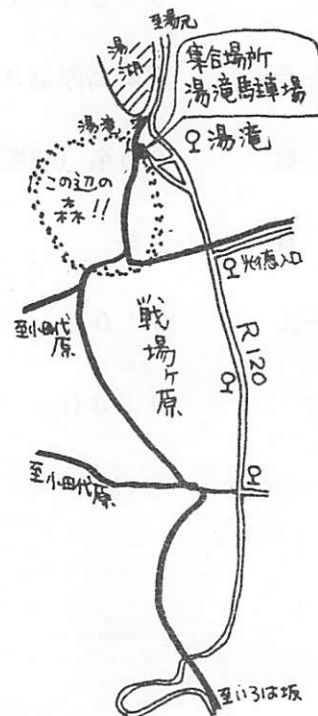
申 込 方 法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所
- ⑤電話番号(あればFAX番号) ⑥集合場所までの交通機関
- ⑦この催しをどこで知ったか

◆グループの場合はまとめてお申し込みください。

そ の 他

- ◆当日の状況により一部変更することがあります。
- ◆キャンセルはお早めにご連絡下さい。
- 前日以降のキャンセルはキャンセル料(参加費の半額)をいただきます。
- ◆雨天でも催行しますが、大雨の時は、中止します。
- その場合前日までに連絡いたします。
- 前日の連絡先も申込時にお伝え下さい。



NIKKO NATIONAL PARK
環境庁 日光湯元ビジターセンター
NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378



あなたも一日ボランティア クリーンハイキング —霧降高原 丸山—

ニッコウキスゲの咲く高原を登って丸山をめざします。
ハイキングをしながらゴミも拾っていきましょう！
ご協力をお願いします。(健脚向きのコースです)

主催 (財) 自然公園美化管理財団
日光パークボランティア活動運営協議会

日時 平成12年7月1日(土)
9:00~15:30

集合 霧降高原第3駐車場

募集人数 20名(登坂も含めて5時間程度歩ける方)

参加費 無料

スケジュール 9:00 霧降高原第3駐車場にて受付
(高原ハウスもより)

9:30 開会
ハイキング出発
八平ヶ原
↓
丸山山頂 昼食
↓
小丸山
↓
15:30 高原ハウス前 解散



*バスでお越しの方は、日光駅8:30発の霧降高原行バスにお乗りください。
(一霧降高原着8:57) 終点霧降高原バス停から集合場所までお送りします。
解散後、高原ハウス前駐車場から霧降高原バス停までお送りします。
*車でお越しの方は、霧降高原有料道路の料金は自己負担となります。

持ち物 昼食、水筒、おやつ、雨具、敷物、防寒具(まだ寒い日があります)
清掃に必要な道具(火バサミ・軍手など)はこちらで用意しますがスーパー袋等で
要らないものがあればお持ちください。(ゴミ袋にします)

申込方法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)
⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

- ◆グループの場合はまとめてお申し込みください。
- ◆予約のキャンセルをする場合にはお早めにご連絡ください。

その他

- ◆小雨決行とします。不明の場合は、当日朝6:30以降にビジターセンターまでお問い合わせください。
- ◆当日の状況によりコースを一部変更する場合がございます。
- ◆ハイキング途中には、トイレがありません。

NIKKO NATIONAL PARK
環境庁 日光湯元ビジターセンター
NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

パークボランティア活動

日光パークボランティア 赤坂 毅

国立地域利用と自然保護思想の普及に寄与することを目的に全国各地の国立公園地に設けられた活動組織であります。当、日光国立公園にも昭和61年4月「日光パークボランティア活動運営協議会」が発足しました。(環境庁・営林署・県・市・観光協会・美化財団・国民休暇村＝正社員、

湯元自治会・湯元旅館協同組合・東武興業㈱＝賛助会員)

活動会員は一般公募し、資格に適格と認められたものが北関東地区自然保護事務所所長から委嘱・認定され、公園利用者に対する自然解説、清掃、パトロール等の活動の参加して、自然環境の保全をしていくために自然保護活動が重要な役割を果たすことを認識し協力するものです。

発足以来14年を迎え関係者の御指導の下に現在58名が、次のような内容の活動チームを編成し活動しております。もちろん、チーム以外の個人活動も行っています。

- ・シカ食害調査チーム
- ・花増殖復元チーム
- ・スライド解説チーム
- ・歩行調査補修チーム
- ・ウィークデーチーム
- ・子供パークレンジャーチーム
- ・NPV(日光パークボランティア)
- ・NPV通信作成チーム

今日まで色々な問題が提起されたり計画が思うように進まず幾度の苦労も味わいつつ、常に目的に近づく努力をしようの合い言葉と活動で地道に進んでおります。

昨年の秋には、日光パークボランティアハウスが新しく建てられ、いよいよ今年度から活動拠点として使用させていただきますが、これを機に「日光パークボランティア」連絡会が去る3月25日に設立され、なお一層の自然保護思想の啓発に貢献できるように、また会員相互の資質の向上を図りさらに連絡調整に努めていきたいと一同考えております。また新しくできた「ボランティアハウス」は地域の皆様の新しいアイディアや知識を受けられるような「会員と地域の方々との交流の場」としても活用できる場所になれば、さらに発展できるものと私は念じております。活動している会員を見かけましたらいつでもお声をかけて下さい。持っている情報をお伝えしたいと思います。今後とも御指導の方よろしくお願いします。



まもなく、また、5月20日がやってくる。私はこの日を密かに私の特別の日としている。…と云うのは、この日が、あの芭蕉翁が奥の細道行脚の途中、ここ日光に立ち寄った記念すべき日だからなのだ。

芭蕉は風薫る5月16日（陰暦3月27日）に江戸深川を立ち、奥の細道に旅立った。その四日後の5月19日（陰暦4月1日）日光入りをしている。日光には一泊、市内上鉢石の仏五左衛門宅に宿をとった。到着した日は東照宮を見物。翌日、裏見ノ滝、含満ヶ淵を見て、その日のうちに次の目的地、黒羽に向けて旅立った。

この日、私はきまって裏見ノ滝に行く。カエデやミズナラの新緑の中、急峻な溪谷の小道を辿って行くと、そこには断崖に落ちる一縷の滝がある。

しばらくは 滝にこもるや 夏（げ）のはじめ

芭蕉は、ここでこの句を作っている。今から310年ほど前のことだ。

昨年、滝には私のほか誰もいなかった。私はいつも寂しさを感じつつ滝道を帰る。



この芭蕉の日光路については、私はかねがね一つの疑問を持っている。それは、「なぜ芭蕉は華厳ノ滝を訪れなかったのか？」ということだ。日光と言えば裏見ノ滝よりむしろ華厳ノ滝。芭蕉はどうして華厳ノ滝を見て行かなかったのだろうか。もし、見ていたとしたら、きっと素晴らしい名句を残してくれたに違いないのに…。

これについて推理できることは幾つかある。たとえば「元禄当時、華厳ノ滝はあまり有名でなかった」という推理。また「道が危険過ぎて、一般人は滝まで行くことができなかった」ということ。或るいは、「宗教上の都合で一般の人達が入り込めなかった」ということ。「時間が余りなかったということ」も推理できる。

そして、もう一つは「有名なのを知っていながら芭蕉は、意識的に華厳ノ滝に行かなかった」という推理。

元禄の頃、観光地としての日光のはどうだったのだろうか。当時も華厳ノ滝は有名だったのだろうか。また、芭蕉が意識的に行かなかったとしたら、それはどんな理由だったのだろうか。

奥の細道行脚は、あの西行が没してちょうど400年を期して行われたという。

芭蕉は旅の途中、芦野の遊行柳や白川の関所跡など西行や昔の歌人達が歌を詠んだと伝えられている旧跡を多く尋ねている。華厳ノ滝は、それらとは関係なかったのだろうか。



木漏れ日の中、深い溪谷を眺めていると、時折、若葉の香りとともに風が吹き上がってくる。5月とは云え頬に当る風はまだ冷たい。芭蕉はこの風の香りを知ってくれていたろうか。

樵 庵



楓通信結果報告～第2弾～

楓通信24号で国立公園の施設整備についてのアンケートを御願いたしました。たくさんの方々からのご回答ありがとうございます。25号に続き、ご報告第2弾させていただきます。(できるだけ原文を尊重しました。)

質問4 その他、利用する施設について、整備の進め方、考え方について、整備してほしい施設・・・等々、思いつくことや疑問など何でもどうぞ!

：施設整備の内容について

- 駐車場の増大
- 冬の湯滝からの川の川幅が雪でわからないので目印を設置して。
- 湯元より金精峠下まで人があるく道があるのかわかりづらい、なければ整備してほしい。
- 戦場ヶ原の木道を整備してほしい
- 見晴らし台付近の整備もやってほしい。
- 歩道の脇に立ち止まって写真を撮れるようなポイントをつくってほしい。
- 清潔なトイレ、休めるベンチ(数は少なくてもよい)を設置してゆっくり自然を味わえるようにしてほしい。

：施設整備についての意見

- 自然あつての奥日光なのだから必要最低限の施設があればよいと思う。(3名)
- 5～6年前のアッケラカンとした湯元が好き。最近レンガの道や河川工事など「こじやれた」感じが目立つ。ハイキングコースもこれ以上はきれいにしすぎず小さな標識を適切にさりげなく配置してほしい。
- 先進諸外国の取り組み等を取り入れ、自然のままの奥日光をkeepしてほしい(2名)
- 少々歩きづらくても、自然のままの道もあった方がいい。
(自然を求めていくので歩きづらいのは覚悟していると思います など7名)
- あまり人工的な施設が多くなりすぎると奥日光の良さが失われてしまうのでは。(2名)
- たくさんの建物をつくるのではなく、ありのままの自然、ありのままの奥日光を残すようにしてほしい。道路工事や湖岸整備よりも先にやるべきことはあると思う。(3人)
- 120号から逆川に沿って光徳へ行く途中、土砂流出防止のための堰堤が、自然公園内に似ても非つかぬ建造物、自然景観を無視している。
- 戦場ヶ原野展望台の見晴らしが悪いので立木を切るというニュースを見ました。なぜ立木を切るのでしょうか、自然を…そのまま残すことを望みます。
- 最近の戦場ヶ原、小田代ヶ原はしか対策もあると思うが咲くや団いがおおすぎて、広々としめない。何か良い方法はないだろうか。
- 中禅寺湖、千手ヶ浜、戦場ヶ原、奥日光は自然研究路の整備以外は厳重に抑制すべきだとも思います。

- 予算を消化するために、不必要な整備を行っている気がする。

：ソフト面についての意見

- 建設や施設などハード面ではなく、レンジャーの増員や自然体験プログラムの充実、自然保護ボランティアの養成、調査研究など日光の自然を守るためのソフトを充実させてほしい。
- 若い世代にアピールするようなコンセプトを施工する前に常駐のガイド、特に外国人のナショナルレンジャーに相当する人の数をひとりでも増やす事が奥日光の火急的課題だと断言します
- 多人数のハイキングツアーと出会うことがあるが明らかに、オーバーユースとおもわれる。また、添乗員も管理しきれず柵の中に入ったりしていることが見受けられる。業者等も利用の仕方を協議すべきではないか。
- 我々訪問者に対してもっと強い姿勢でアピールがあってもいいと思う。
- 「ごみ持ち帰り」を日光の玄関口で目立つよう宣伝しては…
- ごみ箱があふれる前に処分したほうがいい
- 冬スポーツはクロカンに力を入れて、スキー場は縮小すべき。
- 熊対策で何か良い方法は？
- 街全体に観光、自然公園、社寺バラバラで統一感がなく、魅力に乏しい。

：シカについての意見

- シカ対策をしっかりとやって自然をまもってほしい。（2名）
- シカ対策など人間が考えると、動物は生き延びるために次の方法を出してくる。自然保護も長い未来を展望する事だろう。
- 小田代に続いて戦場ヶ原にも電気柵設置が計画されているそうです。（楓通信 24号）湿原の植物環境を保護するため必要な措置なのは分かりますが追いやられた鹿は今度どこへ行くのでしょうか。
- 戦場ヶ原に柵を取り付ける予定だそうです。シカの数が変わらなければ、周りの笹を食べられるだけでは？

：規制について

- 小田代原に水が溜まって遊歩道が通れないときには通行止めにしたほうがよいのでは…
（木道を踏み外し踏み荒してしまう。また、元に戻るまでにどのぐらいかかるか…）
- 「静かに戦場ヶ原をあるく日」をつくってほしい。
（少人数で楽しめるようにしてほしい…1名）
（観光客コースとそうでないコースを作ってほしい…1名）
- 入場規制や入場料徴収を行う。（2名）
- いろは坂より上は一般車両通行止めにする。（通行止めでも必要ではないでしょ

うか…3名)

- (シーズンにマイカー規制を行う…4名)
- 低公害バスの導入を促進をしてほしい。(他3名)
- 中禅寺湖周辺の路上駐車対策をしてほしい
- 駅前での使い捨てカメラの包装のポイ捨てたばこの吸い殻があるととても胸が痛みます。観光に来た土地をもっと愛してほしいと思います。そうできない人はこないでほしいと思うほどです。

質問5

あなたの年齢は？

20代	:	8人
30代	:	15人
40代	:	11人
50代	:	10人
60代	:	8人
70代以上	:	3人
計		: 55人

まだまだ、募集中です！！

鳥・自然ウォッチング

～初夏の鳥達を訪ねて～

大陸を渡ってきた鳥達がここで繁殖をします。
彼らにとっての「生家」となる奥日光の自然を
観察しつつ、鳥と自然と人とのつながりについて
考えながら歩いてみませんか？

日	時	平成12年	5月28日(日)
		9時集合	14時半解散
集	合	赤沼駐車場	
講	師	百武 充 氏 (元日本鳥類保護連盟)	
参	加	費 1000円	
募	集	人数 20名	
ス	ケ	ジュール 赤沼駐車場⇒小田代原(昼食)⇒	
		⇒赤沼駐車場 解散	
持	ち	物 お弁当、水筒、おやつ、雨具(上フライング7-)	
		リュック、敷物、あれば双眼鏡	

* 詳しくは、ビジターセンターまで。

日光湯元ビジターセンター

☎0288-62-2321 FAX62-2378

新人紹介

野中 晴子

東京出身・学生時代は白山で
サブリンジャーのアルバイトをしてました。
旅行が好きです。

4月からここ日光湯元ビジターセンターで働いています。こちらに来たときは、まだ雪が
たくさん残っていましたが、今はだいぶ
雪もとけ行動範囲もひろがりました。
時間を見つけて外へ出ているのが、
除々に春の気とすれを感じます。
まだ分からないことが多いので、
よろしくお願いします。

シン ポリ アサヨ 新堀 麻子

4月から日光湯元ビジター
センターで働くことになり
ました。山に湖に温泉が
良いものい、はい。少しずつ
かわっていく日光の四季が
見られてうれしいです。
これから楽しみます。
様々な面でごんはります。
よろしくお願ひします。

ひとことノート

2000年 4月 23日 (日)

久しぶりに湯元へ来ました。去年の9月以来です。
4月下旬だといのに、こちらは、まだ雪が残っており、
とても寒いです。天気予報だと東京のほうは、今日は夏日
らしいのに……。山の上なんだということを実感させられ
ます。

今日はこれから、友人に会えずられて、鳥を外に行、て
きます。何かいるのかなあ……。

次に湯元へ来るのは、夏になるかな？ 来られるかな？
来られたら、いいなあ

4/23(日) 今日、日光に来たら雪です。白くほとんどなかつた
けど雪が、あつた。びっくり。もう4月下旬なのに、と思いまし
た。花もまだ咲いてない。春だ、なんと思ひはした。ん。
dy 朋子

スタッフより

ゴールデンウィーク中に、1度は雪が降、たり
します。でも、ゆ、くり雪は流れてきます。
また来て下さいね。

次号は

6月中旬

発行予定です